



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」

ひと
 人にやさしく みずか かんが こうどう みなみ こ
 自ら考え 行動する 南っ子 だより

くさつしりつしづみなみしょうがっこう がっこうだよ
 草津市立志津南小学校 学校便り NO.1 令和5年4月10日

子どもたちの「ゆめをはぐくむ」学校をめざして



れいわ ねんど めい ねんせい にゅうがく ぜんこうじどう めい
 令和5年度は、91名の1年生が入学し、全校児童657名での
 スタートとなりました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5
 類に移行する予定であり、学校生活の制限が減って子どもたちの活躍
 の場が広がることを想定して計画を立てています。

さて、本校の学校教育目標は「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」
 で、数年来「人にやさしく 力をあわせ チャレンジする 南っ子」
 をめざす子ども像の合言葉として教育活動を進めてまいりました。

しかし、令和4年度末に教職員で令和5年度の構想や計画を練る中で、子どもたちがこの「めざす子ども像」にかなり近づいてきたので、新たに子どもたちに付けていきたい力について話し合い、合言葉を変更することにしました。そして、今年度の「めざす子ども像」の合言葉は、「人にやさしく 自ら考え 行動する 南っ子」となりました。子どもたちが友だちと学校生活を楽しみながら、夢をもち自分の考えをもって行動する力をつけていくことを目指します。

今年度も保護者の皆様と教職員で力をあわせ、地域の皆様の方力も借りながら教育活動を推進してまいります。引き続き、よろしくお願いいたします。

校長 山田 容子

がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 こころゆたかに ゆめをはぐくむ

ひと
 ~人にやさしく みずか かんが こうどう みなみ こ
 ~自ら考え 行動する 南っ子~

「人にやさしく」《まわりの人の思いがわかる子ども》

友だちや異学年の友だち、地域の方々など、たくさんの人とのかかわりて、相手の気持ちを考えながら自分らしさも発揮していきましょう。

「自ら考え」《自分から考えを出し、判断する子ども》

学習の場面や学級会、委員会活動などで、課題や目標に向けて自分の考えを発信したり、自分で判断をしたりする力をつけましょう。

「行動する」《考えたことにチャレンジし、行動できる子ども》

「やってみよう」と思ったことを実現するために計画・準備をし、行動化する力をつけましょう。